



2025年2月14日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 伊藤 正人
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 藤原 圭吾
(TEL 03-4334-7313)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年12月18日に公表した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想値(2024年4月1日～2025年3月31日)の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想(A)	116,200	3,200	1,700	△5,400	△397.71
今回修正予想(B)	127,000	5,200	3,200	△3,000	△220.95
増減額(B-A)	10,800	2,000	1,500	2,400	
増減率(%)	9.3	62.5	88.2	—	
(参考) 前期連結実績 (2024年3月期)	130,803	△690	△10,727	△46,452	△3,421.33

(注) 前回公表予想(A)及び今回修正予想(B)における1株当たり当期純利益については、2024年12月18日に公表いたしました「第三者割当によるA種優先株式及びB種劣後株式の発行、定款の一部変更、臨時株主総会招集のための基準日設定、事業再編に伴う希望退職者の募集及び配置転換、並びに主要株主である筆頭株主の異動等に関するお知らせ」に記載している第三者割当増資等の影響は考慮しておりません。

2. 修正の理由

前回公表予想に対して、金属価格（特に亜鉛価格）が高く、また為替が円安で推移することにより、主に製錬セグメントにおいて、売上高は増収、損益についても増益となる見込みであることから、2024年度通期の連結業績予想を修正することといたしました。特に、2024年12月18日に公表した当社の事業再生計画の一環として、金属リサイクル事業への再編を決定した亜鉛製錬事業については、前回公表予想時に想定していた損失幅が縮小することにより、損益改善となる見込みであります。

なお、前回公表予想時には特別損益としていた項目の計上区分の見直し等により、純利益に比較して営業利益及び経常利益の増益幅は縮小しております。

（金属価格・為替の前提）

	前回公表予想	今回修正予想		
	通期 (予想)	第3四半期累計 (実績)	第4四半期 (予想)	通期 (予想)
亜鉛 LME(US\$/t)	2,500	2,887	2,750	2,852
鉛 LME(US\$/t)	2,100	2,071	1,900	2,028
銀 LDN(US\$/oz)	23.4	29.9	30.0	29.9
為替(¥/US\$)	141.0	152.6	154.0	152.9
為替(US\$/A\$)	0.667	0.662	0.653	0.660

（注）豪州子会社は12月決算であり、第3四半期累計は1月～9月、第4四半期は10月～12月となります。

（セグメント利益の内訳）

単位：百万円

	前回公表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
製錬	0	2,400	2,400	—
環境・リサイクル	1,400	1,400	0	—
資源	1,000	500	△500	△50
電子部材・機能材料	100	100	0	—
その他	500	500	0	—
調整額	△1,300	△1,700	△400	—
合計	1,700	3,200	1,500	88

（注）セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整しております。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上